

発達障害サービス局 (DDS)

1600 NINTH STREET, Room 320, MS 3-9
SACRAMENTO, CA 95814
TTY (916) 654-2054 (聴覚障害者用 (916) 654-1954



2018年12月 21日

宛: 地域センター執行役員

件名: 財務管理サービス

自己決定プログラム (SDP) の参加者は、必要なサービスの支払いを支援するために、個人や企業から支援を受けることになります。この個人または事業者は、金融管理サービス提供者と呼ばれている。この文通の目的は、SDPにおける金融管理サービス提供者の役割と要件を説明することである。

金融管理サービス事業者とは?

金融管理サービス (FMS) 提供者は、自己決定プログラム (SDP) を通じて地域センターのサービスを受けることを選択した人々を支援する上で重要な役割を果たしている。SDPの全員は、以下の項目を支援するためにFMSを使用しなければなりません。:

- 個々の予算を管理し、従業員への支払いを含むサービスへの支払いを行う;
- 雇い入れを手伝う
- 提供者はサービスを提供する資格を持っていることを確認する。
- 必要に応じて提供者は事業者の犯罪履歴の確認を支援する。

FMSの正確な職務は、参加者がどのようにサービスを手配するかによって異なります。詳細については、下記の「財務管理サービスの種類」を参照してください。

なぜFMSが必要なのか?

州法 [福祉施設法 § 4685.8(d)(3)(E)] は、SDPの参加者がFMSを利用することを義務付けている。FMSは、サービス提供者への支払い、提供者の適格性の確認、雇用者関連の労働法および税法がすべて遵守されていることの確認、参加者および地域センターへの報告を行い、予算の報告に役立つなど、さまざまな方法で支援を提供します。FMSは予算を管理するのではなく、参加者が選択したサービスへの支払いを支援します。

“パートナーシップの構築、選択の支援”

FMSの種類

参加者がどのようにサービスを手配するかに応じて、以下のモデルのうち1つ以上でも利用可能です。例えば、参加者はコミュニケーションを助けるデバイスを購入する必要があるかもしれません。また、参加者は、仕事をサポートするためにアシスタントを雇う必要があるかもしれません。この例では、FMSは、「支払い人」として通信機器の支払いを処理する一方で、仕事のアシスタントのための単独または共同雇用者としての役割で参加者を支援します。

- 支払人としてのFMS:(財務代理人モデルとも呼ばれる)

参加者は、企業から商品やサービスを購入する際に、このFMS提供者のモデルを選択することができます。この資格でサービスを提供するFMSは、IPPにリストされている商品およびサービスに対して小切手を作成し、支払を行います。FMS、サービス提供者または加入者の間には、事業主/従業員の関係は存在しません。事業は物品または雇用者を提供する責任があり、FMS提供者は提供された物品またはサービスの小切手を作成する。事業は、すべての労働者と雇用者/従業員の関係を維持するため、適用されるすべての雇用法および税金に責任を負い、適切な保険(労災保険など)に加入する必要があります。

- 参加者と共同雇用者としてのFMS。

参加者は、雇用者の役割と責任の一部をFMSと共有したい場合は、このモデルを選択することができます。このモデルでは、FMS提供者が記録上の雇用者ですが、参加者は、FMS提供者からの情報をもとに従業員を雇用したり解雇したりする機能を有します。FMS提供者は、主要な事業主責任と必要な保険を維持します。FMSはまた、プロバイダーの資格を確認し、給与計算を確認することでも支援します。

- 単一の事業主としての参加者(財務/雇用者代理人とも呼ばれる)

参加者がサービス提供者の直接のサービス提供者になりたい場合にこのモデルを選択することが出来ます。このモデルでサービスを提供するFMSは、適用されるすべての雇用法を遵守するために参加者を支援し、提供者の資格を確認し、給与計算を処理します。参加者は、雇用に関連して必要な保険(労災保険など)を取得する必要があります。

地域センター事務局長
2018年12月21日
3ページ

金融管理サービス事業者の選択

すべてのFMS提供者は、地域センターによりベンダーの提供を受ける必要があります。（FMS提供者の要件については同封を参照）。地域センターは、その地域で利用可能なFMS提供者をします。FMSサービスの費用は、参加者とFMS提供者の間で交渉されますが、発達障害局のウェブサイト (<https://www.dds.ca.gov/SDP/docs/FMSRates.pdf>) に掲載されている最高料金を超えてはなりません。これらのサービスの費用は、参加者の個人予算から支払われますが、FMSの費用を賄うために個人予算を増額することはできません。

この情報についてご不明な点がございましたら、sdp@dds.ca.gov までご連絡ください。

署名:

ジム・ナイト JIM KNIGHT
コミュニティ・サービス局次長

同封

cc: 地域センター管理者
地域センター長アドバイザー
地域センターコミュニティサービス担当理事
地域センター連合会
発達障害者州協議会

同封

金融管理サービスプロバイダーの要件

金融管理サービス（FMS）を提供するために、FMS提供者は次の要件を満たす必要があります。

- 1 一般的なサービス提供元選択のプロセスと要件に従って、地域センターがベンダーを提供する。FMS提供者の地域センター利用者地域ごとに個別サービス提供元選択の提供は必要ない。ただし、FMS が提供地域センター以外の利用者地域でサービスを提供する場合、FMS提供者は提供地域センターが承認したサービス提供元選択の文書のコピーをユーザー地域センターに提出しなければならない。
- 2 カリフォルニア州規制法のタイトル17のセクション58884、58886、および58887の該当する要件を満たしていること（下記参照）。
- 3 保証会社が発行した、カリフォルニア州を元本とする、FMS が提供する参加者の個別予算の合計額の20%の保証金を、販売先の地域センターに提出する。

この保証金は、最低限度額が維持されていることを確認するために、毎年、または必要に応じてそれ以上の頻度で見直され、更新されなければならない。この要件は、州会計年度中に FMS が提供する参加者の個人予算の合計が 50 万ドル（\$500,000）以上になると予想される場合にのみ適用される。
4. 地域センターからの請求書発行と支払いの受け取りは、月に2回を超えない範囲で、毎月定期的に行われます。
5. 参加者の個人プログラム計画および個人予算で特定されたサービスおよびサポートのみの購入/請求書の提出を行う。
6. 参加者および地域センターに、以下の内容を含む月次の明細書を提供する。
 - a. 予算区分ごとに配分された資金金額。
 - b. 前30日間に使った金額。
 - c. 個別予算の残額について。
7. 必要に応じて、サービス提供者が提供するサービスの要件（免許、資格証明、教育、経験など）を満たしていることを確認するのを支援する。~~参加者に直接パーソナルケアを提供する個人が、サービスを提供する前に身元調査を受け、許可を得ていることを確認する。~~
8. 参加者に直接個人的なケアを提供する個人が、サービスを提供する前に身元調査を受け、許可を受けていることを確認する。
9. 医療提供者が、米国保健社会福祉省監察局（OIG）の排除された個人/団体のリスト、または米国保健医療サービス局（DHCS）のメディカル中断および不適格な医療提供者のリストのいずれかに掲載されている者、またはメディケア、メディケイド、またはタイトル XXサービスプログラムのいずれかのプログラムへの関与に関連する犯罪で有罪判決を受けた個人および団体、またはタイトル 17、セクション 54311 (a) (6) に含まれる基準を満たしているとして定義された「除外された個人」でないことを確認する。
10. 在宅および地域密着型サービスの設定要件を満たす設定でサービスが提供されていることを確認するために、アセスメントプロセスの完了を確認する。これは、設定で提供されるサービスに適用されます。
 - a. 発達障害のある人へのサービスの提供を主な目的としているか、または独占的に設計されているもの。
 - b. 発達障害のある個人が、サービスを提供する目的でグループ化されているか、またはクラスター化されているところ。

同封

金融管理サービス提供者の要件（続き）

11. タイトル17のセクション第54327に概説されているすべてのベンダーの要件を遵守する。これには、FMSが知っている、または参加者、サービス提供者、またはその他の人からFMSに報告された、本セクションで定義されている特別な全事故を地域センターに報告することも含まれる。
12. 各参加者の月額料金は、当局のウェブサイト（<https://www.dds.ca.gov/SDP/docs/FMSRates.pdf>）に掲載されている料金表を超えないことに同意する。

タイトル17

カリフォルニア州自己決定プログラムの金融管理サービス提供者に適用される規則コード

§ 58884. 定義

(2) 共同雇用主とは、特定の参加者主導型サービスを提供する従業員を管理し、財務管理サービス共同雇用主と協力する成人の消費者または家族の構成員をいう。共同雇用主は、Financial Managementサービスの共同雇用主に対して、特定の参加者主導型サービスを実行するための採用者を勧告します。

(3) 雇用主とは、成人消費者又はその家族であって、特定参加者主導型サービスの実施のために従業員を雇い、従事させ、又は雇用主を調達する者をいう。

(4) 財務管理サービス共同雇用主（FMS共同雇用主）とは、共同雇用主の推薦により従業員を雇用するために共同雇用主と機能し、従業員が参加者指示業務を行うために従業員に報酬を支払うベンダー企業を意味します。

(5) 金融管理サービス財務・雇用主エージェント（Fiscal/Employer Agent (FMS F/EA)）とは、成人消費者の代理人または家族会員の代理人として、IRSの規則に従って給与計算業務を行い、商品やサービスの払い戻しのための支払いを処理し、連邦法および州法で義務付けられているその他の雇用主責任を遂行するベンダー事業体を意味します。この取り決めでは、成人消費者またはその家族が雇用主となります。

§ 58886. 参加者主導型サービスの一般的な要件

(b) 成人消費者またはその家族が参加者主導型サービスの利用を決定した場合、地域センターは、利用次ぎの事決定しなければならない。

(1) 雇用者または共同雇用者としての責任と機能に関する情報を提供すること。

(2) FMS 共同雇用主または FMS F/EA の利用に関する要件についての情報を提供すること。

同封

金融管理サービス提供者の要件（続き）

(3) 以下のように、成人消費者または家族がFMS共同雇用主またはFMS F/EAを特定して選択するのを支援する。

(A) セクション第58884(a) (3) に定める雇用主従業員になることを選択した成人消費者又は家族は、セクション第58884 (a) (5) に従い、FMS /FEAを利用しなければならない。

(B) セクション第58884 (a) (2) に規定する共同雇用主従業員になることを選択する成人消費者又は家族は、セクション第58884 (a) (4) に規定する共同雇用主従業員を利用しなければならない。そして

(C) 成人消費者及びその家族はFMS従業員共同雇用主又はFMS F/EA従業員であってはならない。

(c) 従業員に対する雇用主従業員又は従業員共同雇用主の義務及び従業員権限には、次のものを含むが、これらに限定されない。

(1) 従業員を採用;

(2) 従業員の資格を確認;

(3) 消費者のニーズと好みに基づいて追加の従業員資格を指定する。

(4) 従業員の義務の決定;

(5) 就業者をスケジュールする;

(6) 従業員の職務の方向づけ及び指導;

(7) 従業員の監督;

(8) 従業員のパフォーマンスの評価;そして

(9) 従業員の作業時間を確認し、タイムシートを承認する。

(d) 従業員又は従業員共同雇用主は、次の追加的な責任を有する。

(1) (b) (3) (A) の規定に基づく従業員としての資格を有する成人消費者又は家族は、次のことを行う独立の権限を有する。

(A) 従業員の採用;そして

(B) 従業員を退職させる。

(2) (b) (3) (B) に基づく共同雇用主としての資格を有する成人消費者又は家族は、従業員の雇用及び解雇についてFMS共同雇用主に勧告する権限を有する。

(e) 地域センターは、カリフォルニア規則タイトル第17セクション第54310及び第54326に定める売主の要件に従って従業員及び雇用主及び共同雇用主を提供しなければならない。

§ 58887. 参加者主導型サービスのためのサービス構成要素

(a) 下記の(b)に基づく FMS の F/EA および下記の(c)に基づく FMS の共同雇用主は、成人消費者またはその家族を支援するために、以下のサービスを提供するために、認定された参加者主導型サービスを実施するための従業員の雇用を支援するために提供されなければならない。:

(1); 参加者主導型サービスを提供する従業員のタイムシートの収集と処理

同封

金融管理サービス提供者の要件（続き）

(2) 個人従業員が使用される場合、カリフォルニア州規則集タイトル17、セクション 50604 (d) (3) に準拠した社会保障番号の写しまたは文書により証明される、従業員が雇用適格であるかどうかを確認する際に、家族または成人消費者を支援すること

(3) 許可された参加者主導型サービスのための、適用される連邦、州、および地方の雇用関連の税金および保険の給与、源泉徴収、申告、および支払いの処理

(4) 雇用主又は共同雇用主及び地域センターに対する毎月の支出報告書の追跡、作成及び配布

(5) 認可されたサービスおよび支出に関連するすべてのソース文書の保守

(6) 成人の消費者または家族のそれぞれの参加者主導型サービスに使用される資金の個別の会計処理を維持する

(7) 支払いが、カリフォルニア州規則集タイトル17 セクション 58888の制限に従うことを条件に、地域センターによって認可された金額および利率を超えないことを保証する。

(b) FMS F/EA-サービスコード490。

(1) 地域センターは、申請者がカリフォルニア州規則集タイトル第17セクション第54310及び第54326に記載されたベンダーの要件を満たし、かつ、(a)に記載された責任を遂行する能力、技能及び知識並びに使用者として機能する成人の消費者又は家族を支援するための次の追加要件の両方を満たす場合には、申請者をFMS E/Aに分類しなければならない。

(A) 給与を処理する目的で、内国歳入法セクション第3504に基づき、FMS F/EAが代表する成人消費者又は家族のそれぞれの代理人となるよう申請し、承認を得る。

(B) FMS F/EAが内国歳入庁 (IRS) 長官に申請してからIRSの承認を受けるまでの間、FMS F/EAは適用される連邦、州及び地方の雇用関連の税金及び保険に対して責任を負うものとする。

(C) 商品・サービスを提供する事業者への払い戻しのための支払いを適用に従って処理する

(2) FMS F/EAは、個々の従業員が提供するサービスの給与計算、及び他の機関が提供するサービスの償還を処理することができる。

(c) FMS共同雇用主:サービス・コード491。

(1) 地域センターは、申請者がカリフォルニア州規則集タイトル第17セクション第54310に定める販売資格要件を満たし、かつ、(a)の責務及び共同雇用主として機能する成人消費者又は家族を支援することに特化した次の追加要件の双方を遂行する能力、技能及び知識を有することを証明する場合には、申請者をFMS共同雇用主に分類しなければならない。

同封

金融管理サービス提供者の要件（続き）

(B) 消費者のIPPに明記されているように、共同雇用主に他の雇用主関連の支援を提供すること。

(2) FMS共同雇用主は、従業員が提供するサービスのための給与を処理する。

(d) FMS共同雇用主およびFMS事業体は、承認された参加者主導型サービスの費用の償還のために請求書/請求書を地域センターに提出するものとし、カリフォルニア州規則集タイトル 17、セクション50604の要件を満たすものとする。

(e) FMS共同雇用主及びFMS EAは、認定された参加者主導型サービスを提供する従業員に償還を行うものとする。